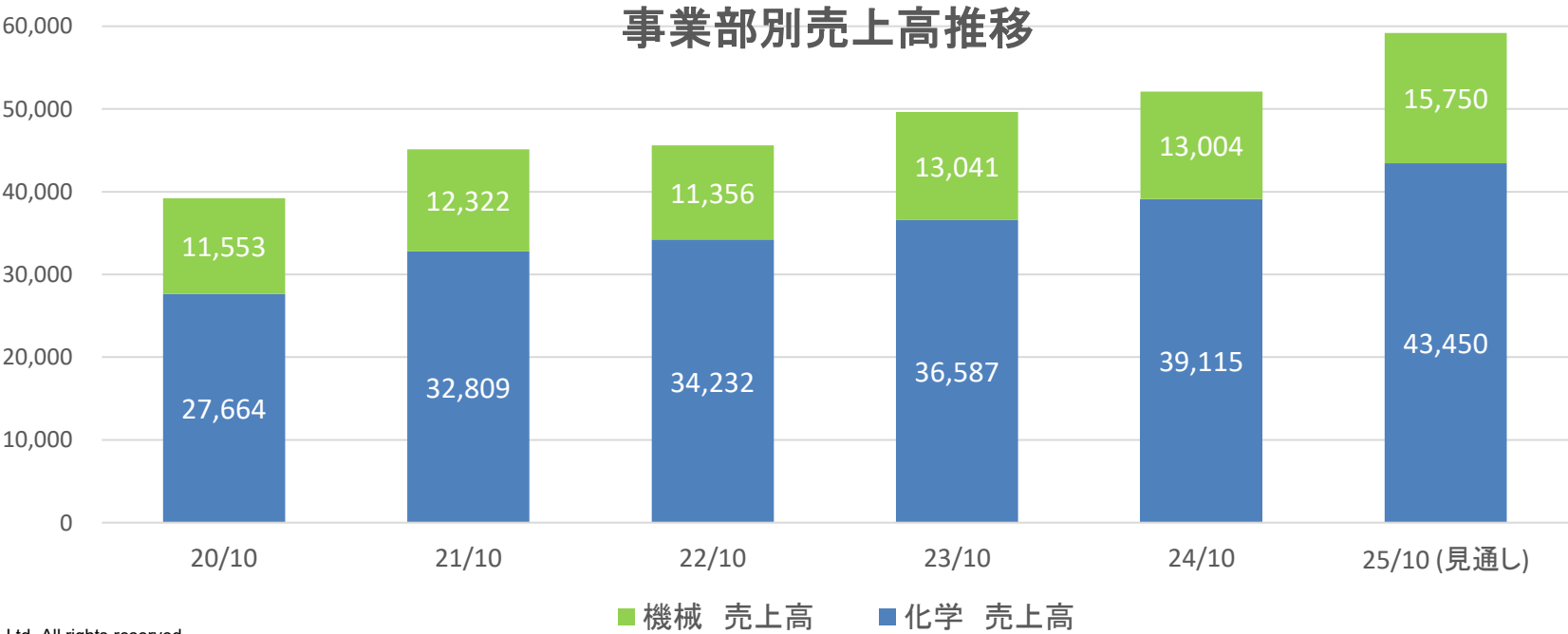
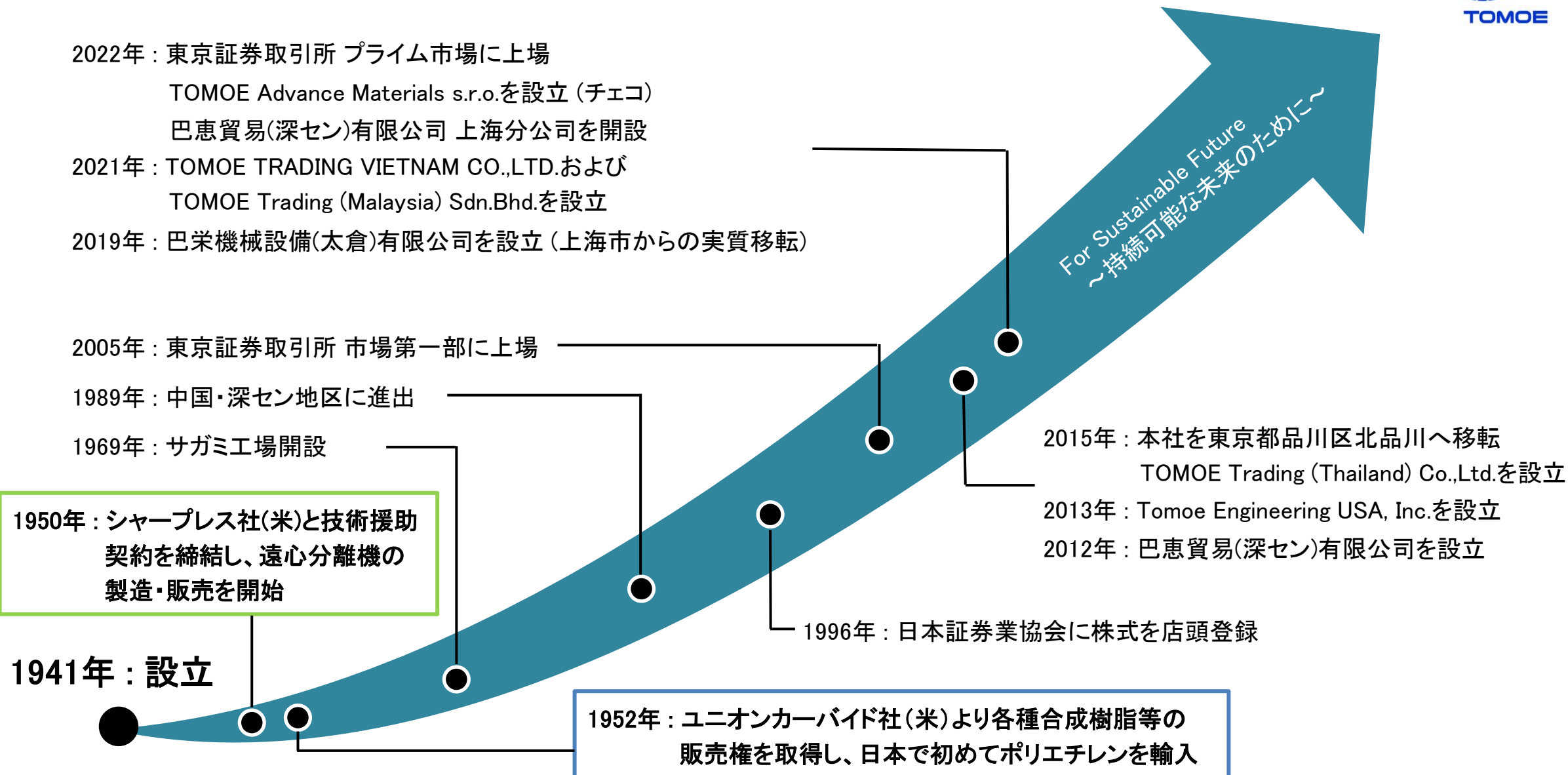




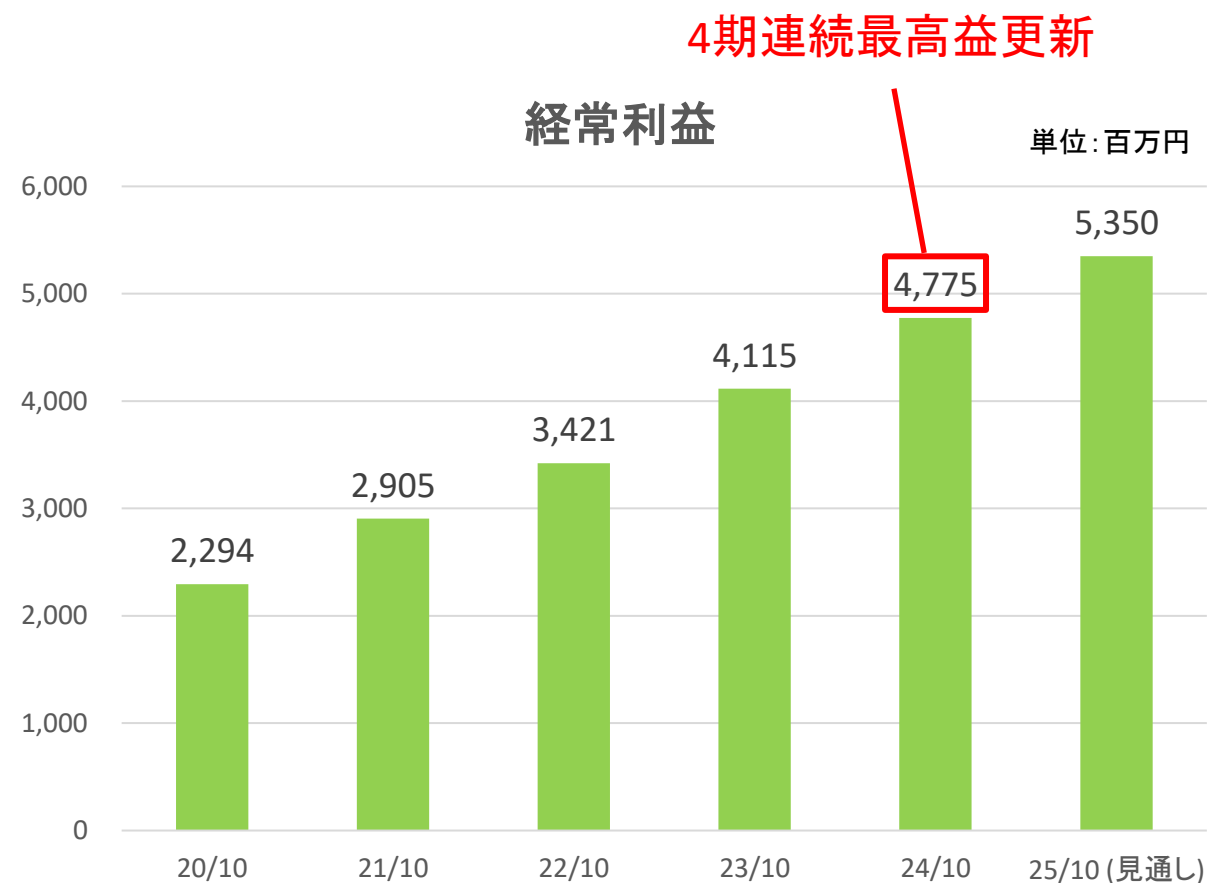
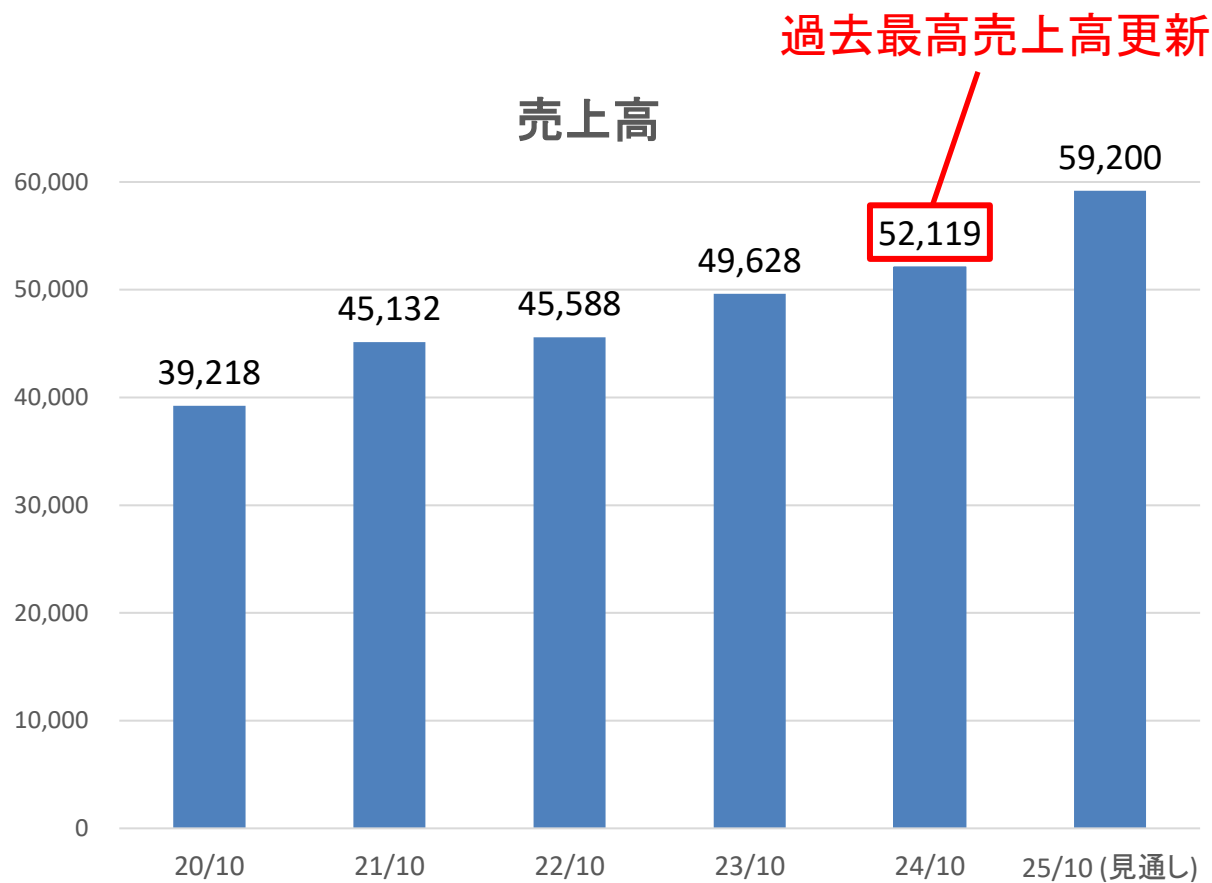
沿革



業績概要



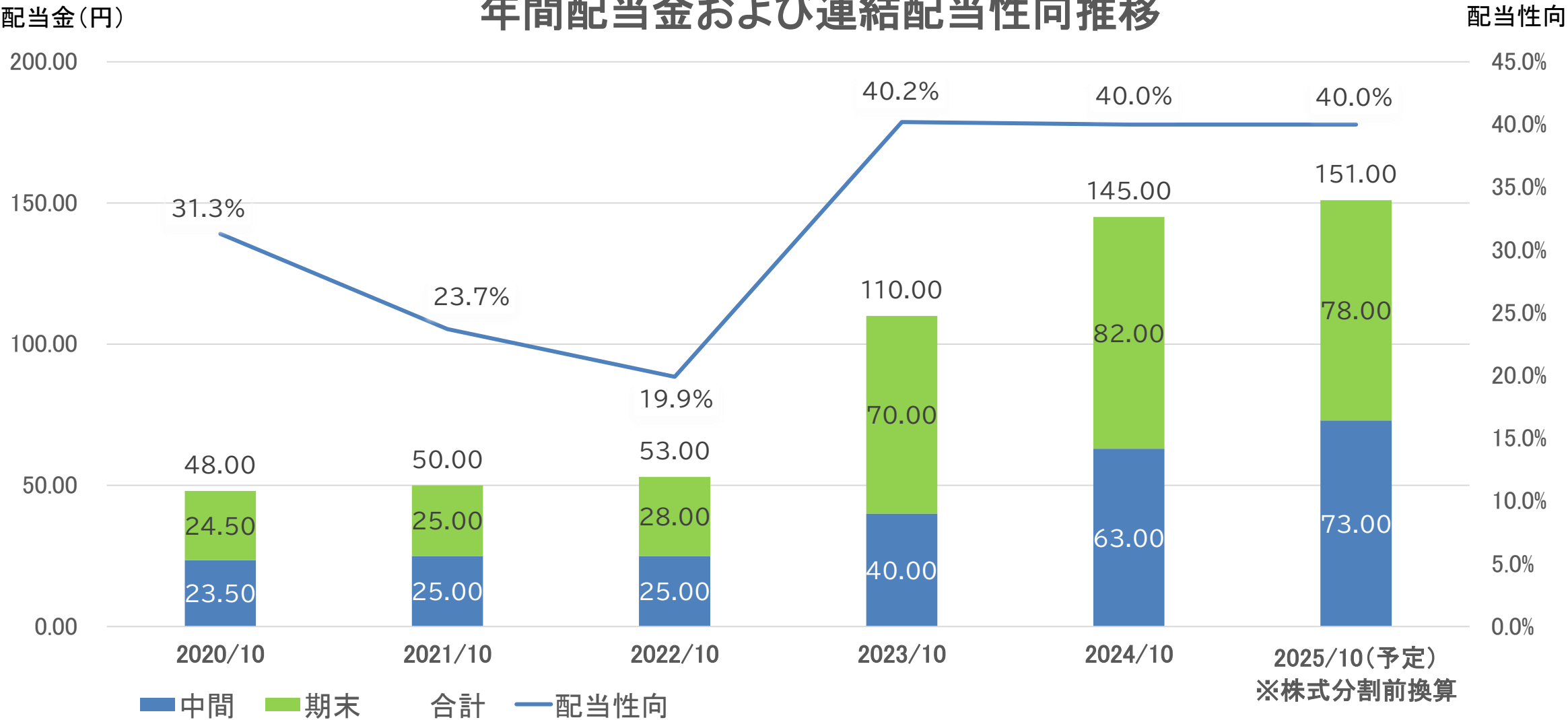
2期連続の過去最高売上高、5期連続の最高益(営業・経常利益)更新を見込む



株主還元(配当)



年間配当金および連結配当性向推移



※2025年5月1日付けで普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しています

株主還元(株主優待)



株主優待基準日	対象となる株主様		ご優待内容
	保有期間	保有株式数	
毎年10月31日	継続して1年以上 保有*	200株以上 600株未満	ワイン1本
		600株以上	ワイン2本

* 継続して1年以上保有とは、4月末日および10月末日の当社株主名簿に、同一の株主番号で各保有株式区分以上の株式を保有していることが連続3回以上記載または記録されていることをいいます。



2024年の贈呈品

株価と出来高推移



対象期間: 2023年1月4日～2025年9月24日



事業紹介 -化学品事業-



化学品専門商社として幅広い分野に高付加価値商品を販売

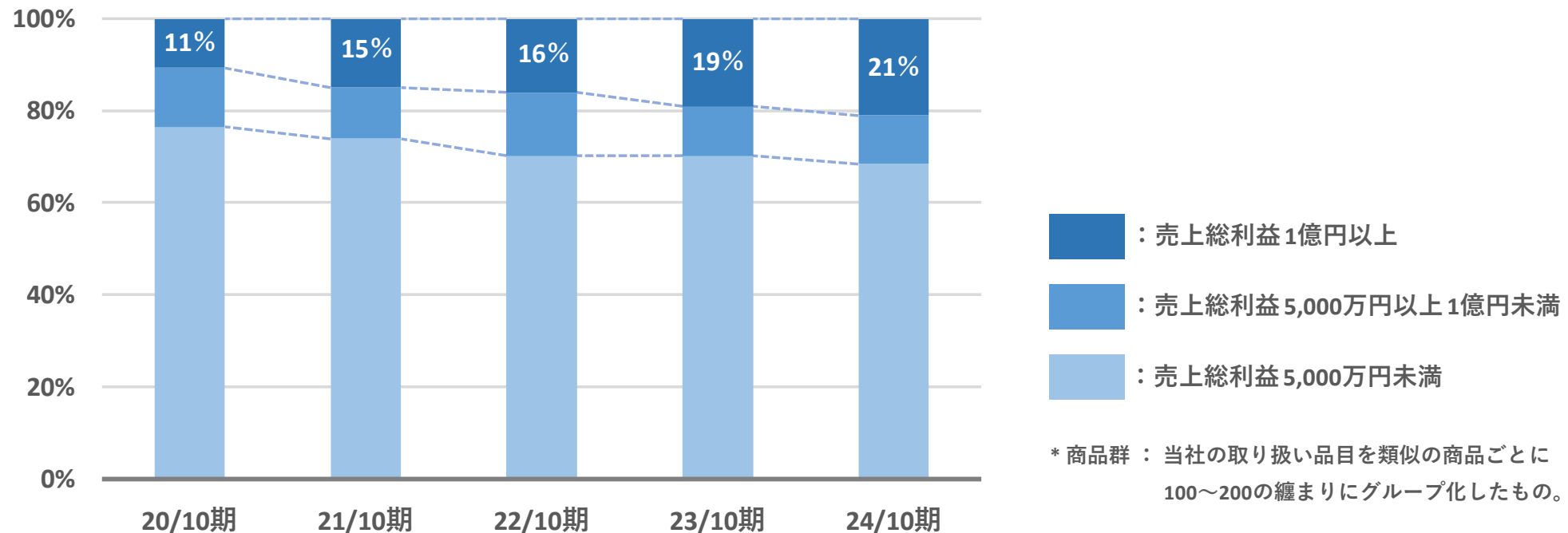
部門	化成品	工業材料	鉱産	機能材料	電子材料	合成樹脂
主要な取扱商材	有機系原材料	無機系原材料	鉱産物	半導体製造(前工程)に関わる部材	半導体製造(後工程)に関わる部材	汎用樹脂及びその関連商材
主要な仕入先	・化学、素材メーカー	・合金鉄メーカー ・火力発電所 ・パルプメーカー	・鉱業、鉱山会社	・セラミックスメーカー ・炭素、黒鉛メーカー	・電子材料メーカー ・半導体部材	・樹脂メーカー
商材例	・塗料、インキ、接着剤 関連原材料 ・エポキシ関連原材料 ・ウレタン関連原材料	・土木、建材向け原材料 ・軽量骨材 ・肥料向け原料 ・耐火物原材料 ・アルミ向け添加剤	・建材用原材料 ・難燃剤、難燃助剤 ・樹脂向け充填剤 ・摩擦材、鋳物用原材料 ・農園芸、肥料用原材料	・セラミック原料及び その関連材料 ・炭素、黒鉛製品 ・機能性フィラー ・機械装置	・検査、搬送用部材 ・ボンディングツール ・ボンディング用ワイヤ ・ダイシング関連製品 ・接合用材料、金属材料	・合成樹脂原料 ・合成樹脂関連機器 及び装置 ・樹脂及びフィルム製品 ・環境対応製品
主要な顧客用途	・塗料 ・インキ ・接着剤 ・ウレタン製品	・超高層ビル向け コンクリート ・鉄鋼業界向け耐火物 ・軽量骨材 ・肥料	・自動車 ・建材 ・家電 ・OA機器	・半導体製造装置 ・自動車	・電子機器 ・半導体	・商品包装フィルム ・各種樹脂製品 ・OA機器の外殻

巴工業の強み(化学品事業)



- ・ ニッチな高シェア商材、認定を取っている商材等、市場に対して強みを持つ商品を多数保有している
- ・ 発展途上国を始めとした、競合他社とは異なる地域での商材発掘、輸入販売を実施
- ・ 年間約7,000～8,000品目の商品を販売し、既存の販売ネットワークを活用した拡販活動に強みを持つ
- ・ 理系人材を積極活用することで、「豊富な技術的知見」と「高い商品知識力」を活かした営業活動を実施
- ・ 業界トップクラスの仕入先 / 販売先に対し、良好な信頼関係を長期的に築いている

商品群*比率の推移

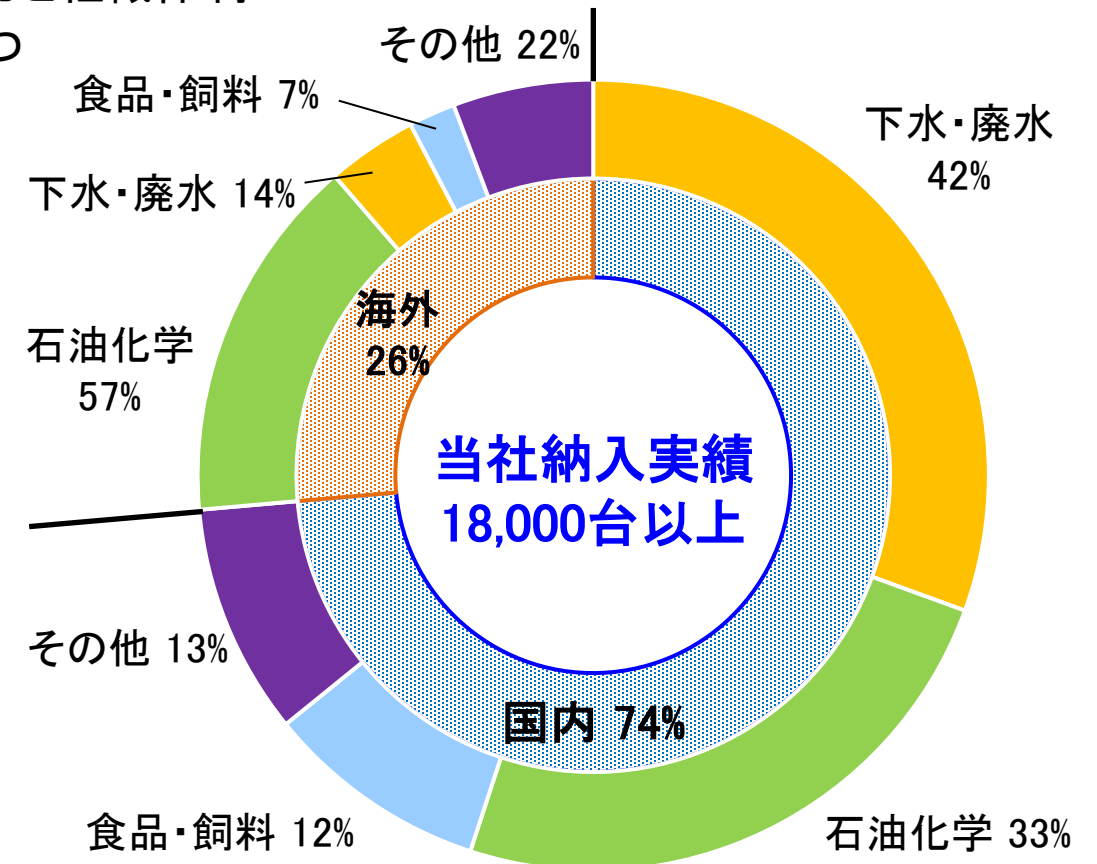
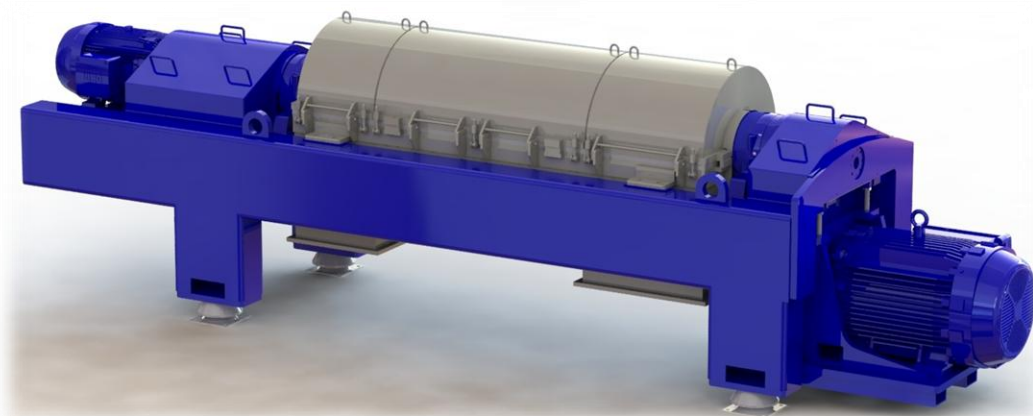


事業紹介・巴工業の強み(機械事業)

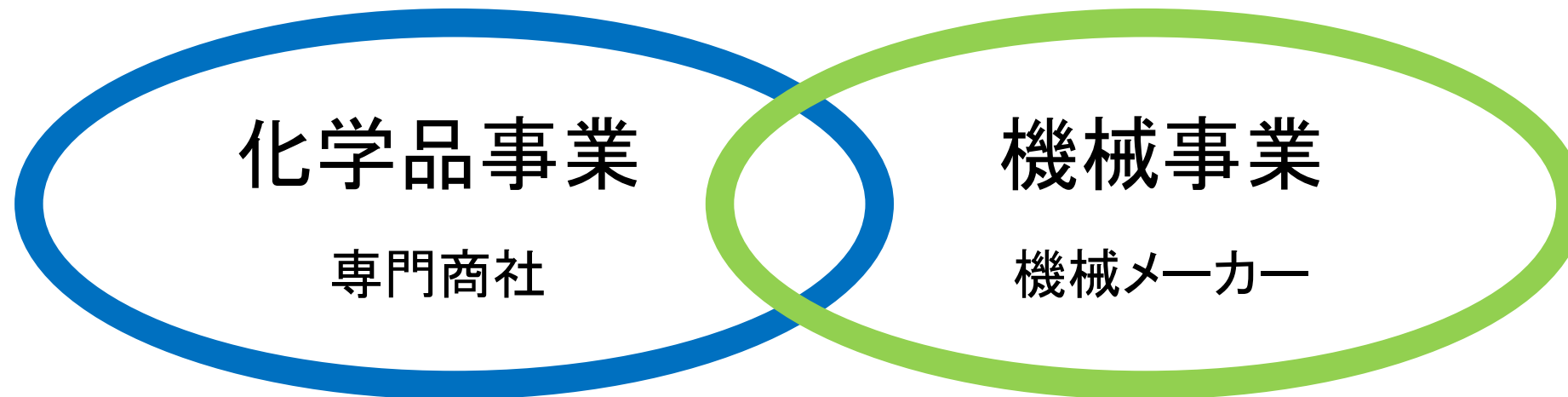


デカンタ型遠心分離機のトップメーカーとして下水・廃水、石油化学向けを中心に機械を納入

- ・ 70年以上の製造販売、修理実績をベースとした顧客からの厚い信頼
- ・ 積み重ねてきたノウハウを基に、競合他社が対応出来ないカスタムメイド機の製造販売を実施
- ・ 高いシェアを背景に、幅広い顧客層と強固なネットワークを構築し、当社に初期案件情報が集約される
- ・ 機械販売だけに留まらず、元受工事の受注を可能にする技術力と組織体制
- ・ アジア圏を中心に、特に石油化学産業に多数の納入実績を持つ

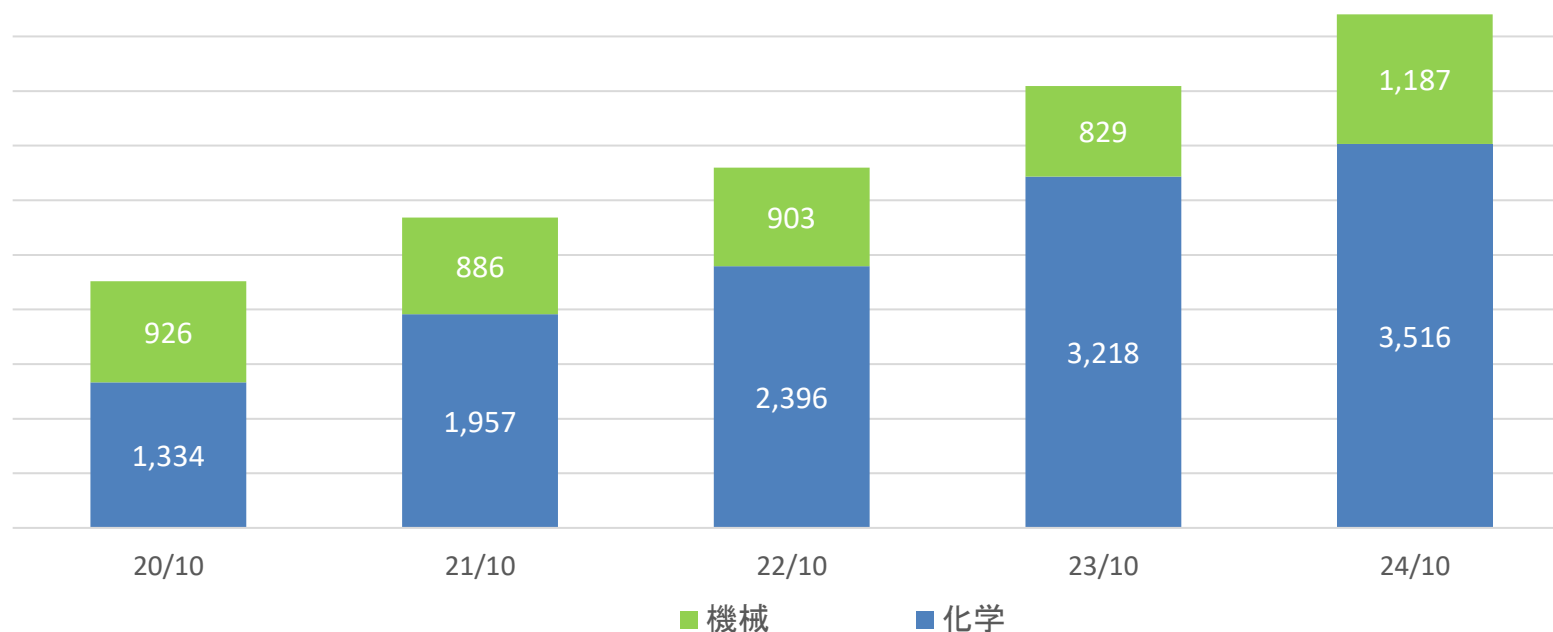


巴工業の「成長」について



(単位: 百万円)

事業部別営業利益推移



目指す姿

成長を支える商材①(化学品事業: 鉍産関連)



三酸化アンチモン(Powder/Master Batch)

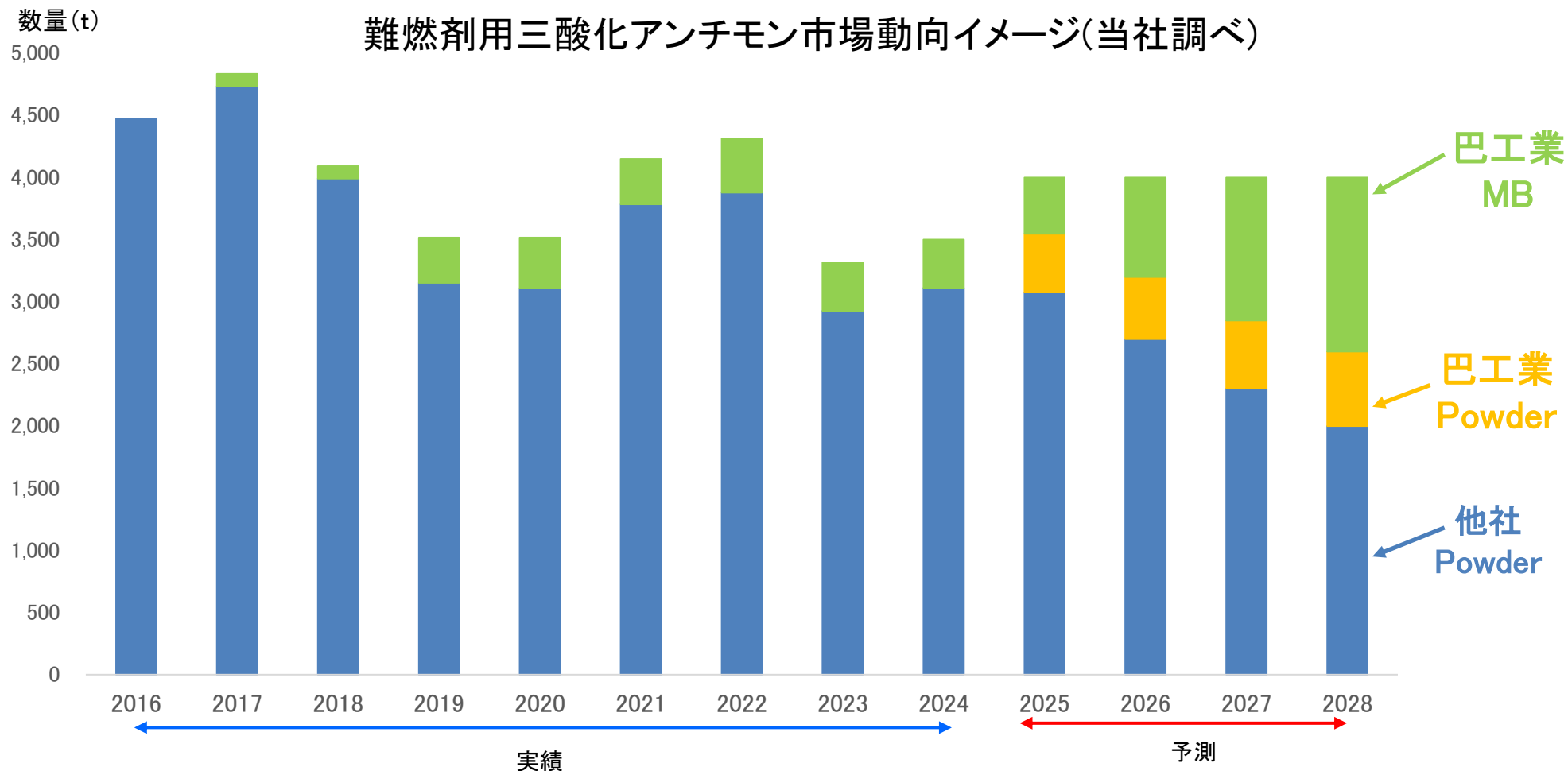


従来の微粉末タイプ
三酸化アンチモン



フランス製
三酸化アンチモン・マスターバッチ
(粒状)

難燃剤用三酸化アンチモン市場動向イメージ(当社調べ)



他社からの切り替え、およびPowder → MBへの切り替えにより市場シェア向上を目指す

成長を支える商材②(化学品事業:工業材料関連)

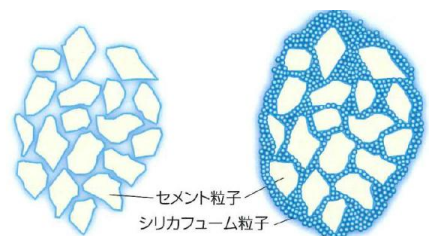


建築向け商品シリカフューム

国内シェア:約95%(当社調べ)



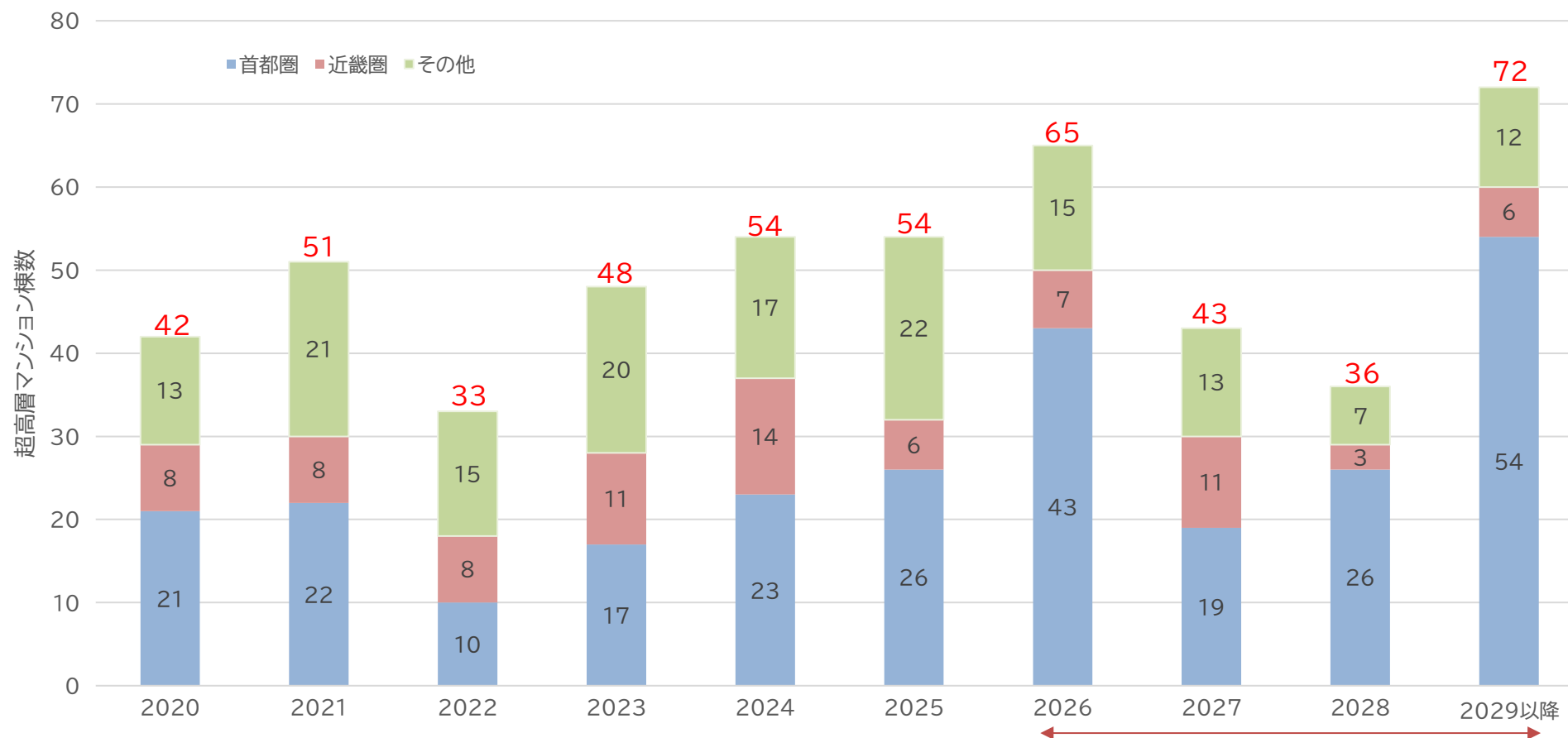
シリカフューム



通常
コンクリート

超高強度
コンクリート

超高層マンション(20階以上)年次別計画棟数



出典: (株)不動産経済研究所 マンションデータ・ニュース
2025年5月22日付「超高層マンション動向2025」

予想

成長を支える商材③(化学品事業:化成品関連)

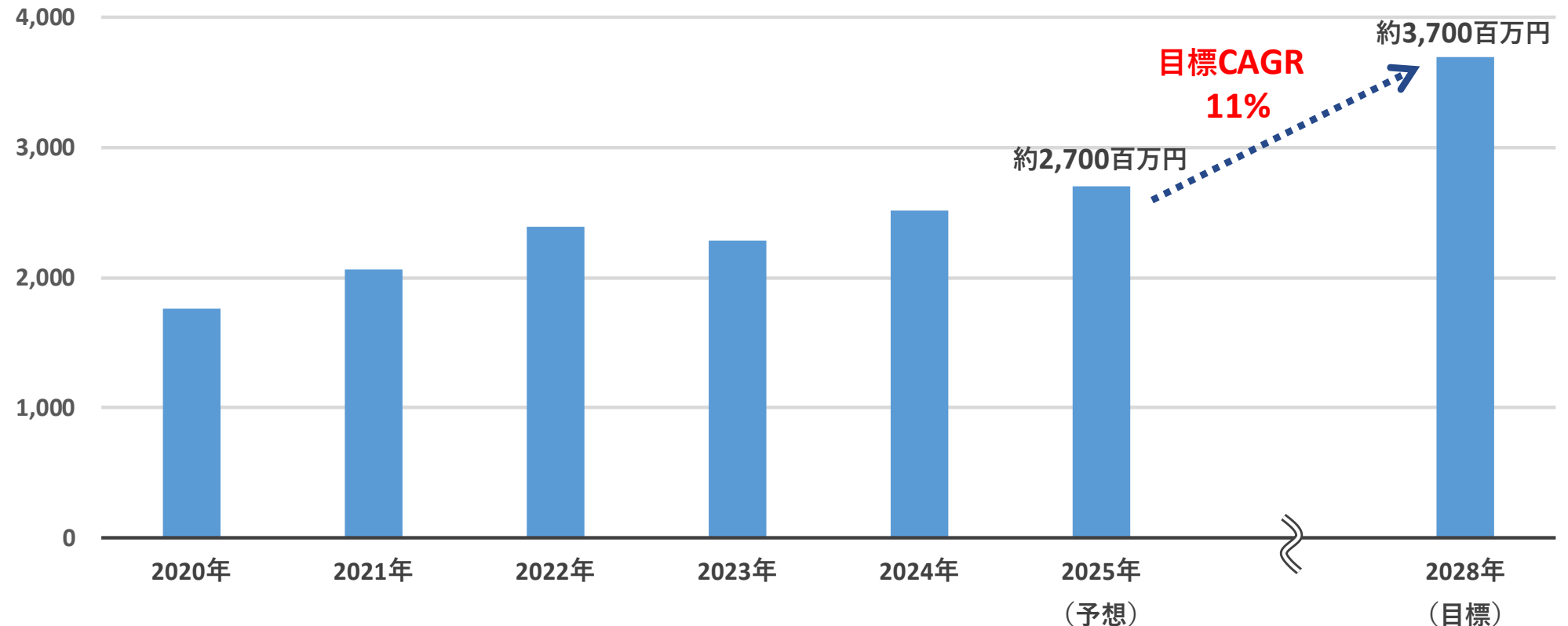


紫外線硬化樹脂原料

国内シェア:約10%(当社調べ)

当社 紫外線硬化樹脂原料の売上高推移

売上高 [百万円]



硬化前の
紫外線硬化樹脂
(透明の液体)

成長を支える商材④(化学品事業:機能材料関連)

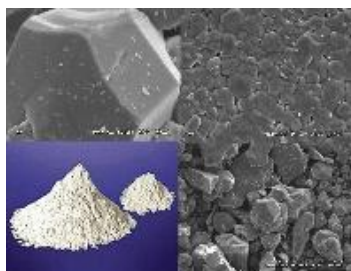


パワー半導体製造用途向け部材

品質・歩留向上/コスト低減を目指し、国内主要顧客と評価品開発中



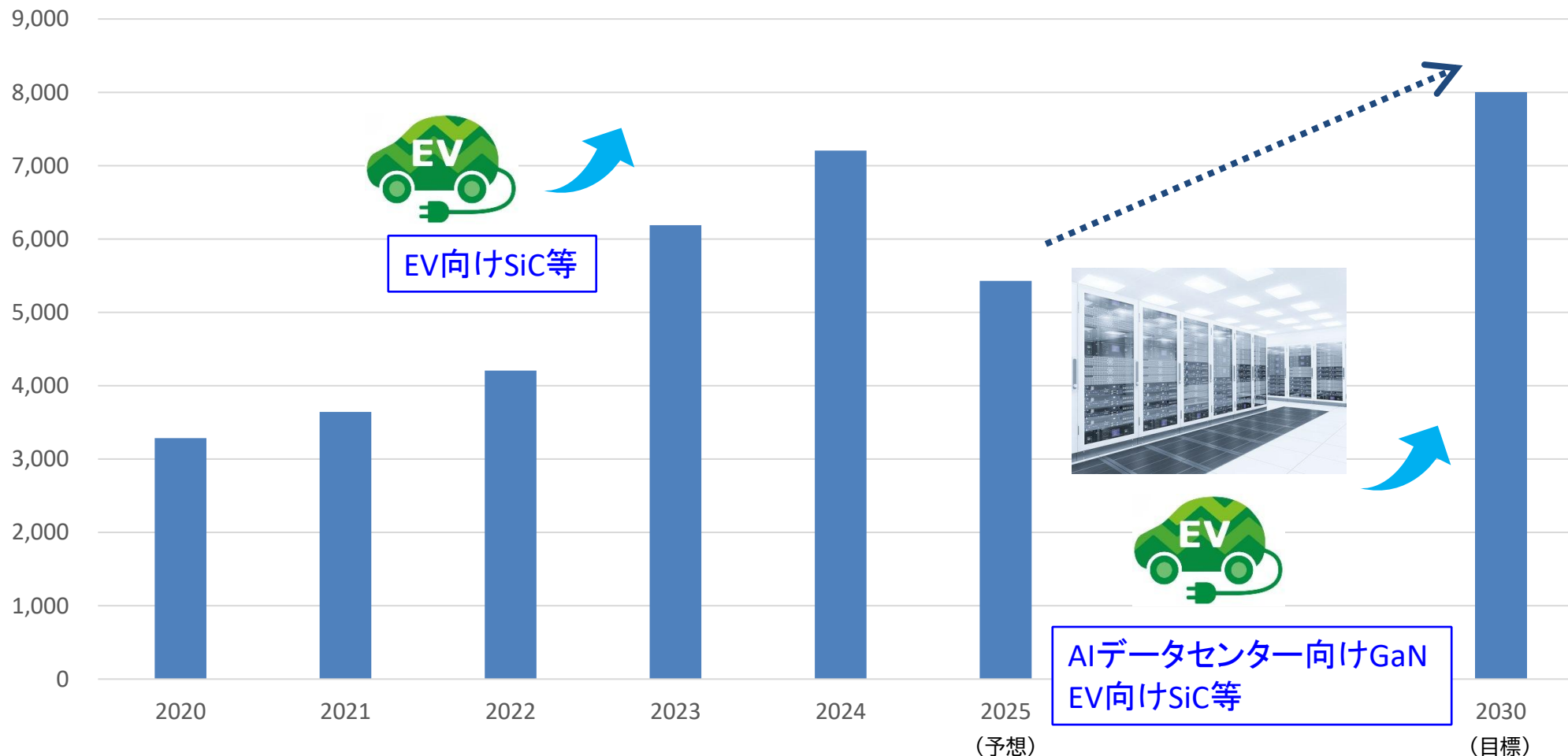
高機能セラミック製品



セラミック原材料

機能材料関連 売上高推移

売上高(百万円)

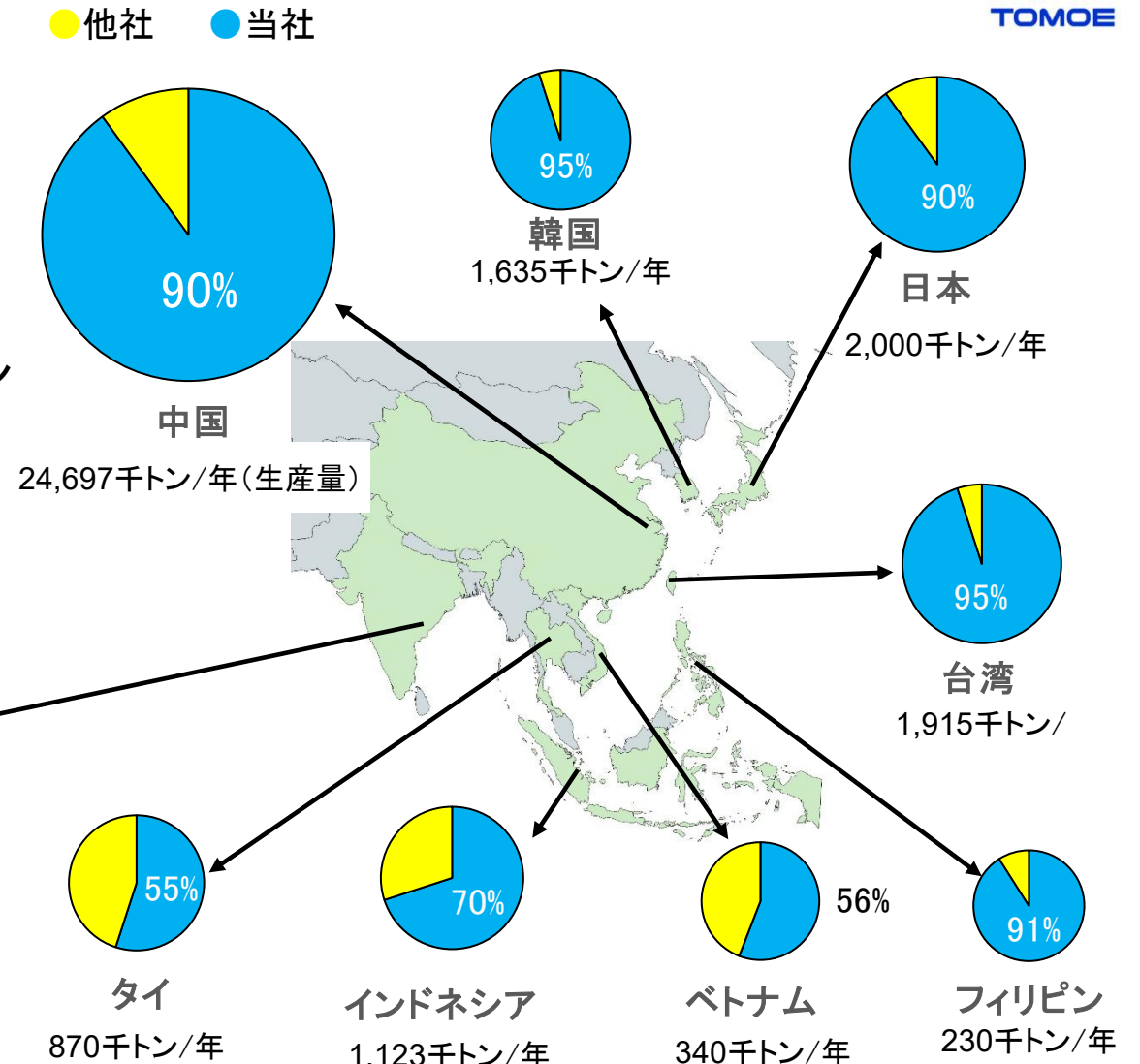
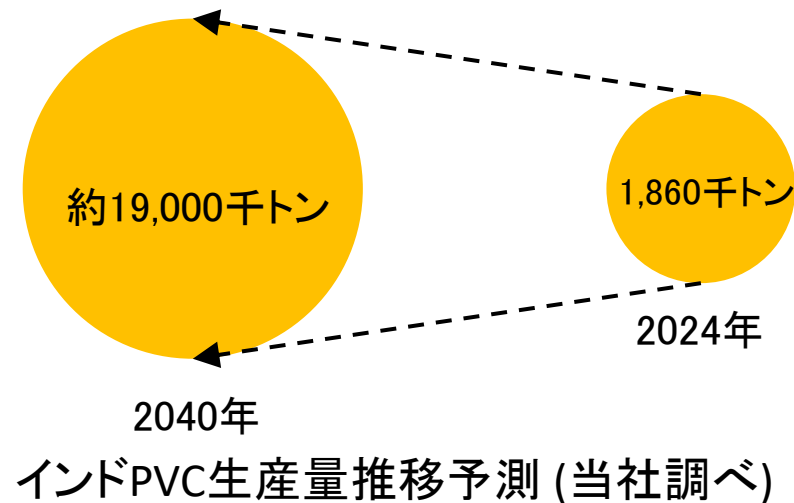


成長戦略①海外展開の拡大（機械事業）



成長が見込まれるインド市場に注力

- ・ 現在PVC生産量世界第一位の中国にて300台以上の納入実績、90%のシェアを保有
- ・ 今後PVC生産量が急成長するインドに注力
→ 2025年中に現地法人を設立予定
- ・ 今後インド・中国の石油化学プロジェクトは大型機がメイン
→ 新工場建設で生産効率向上



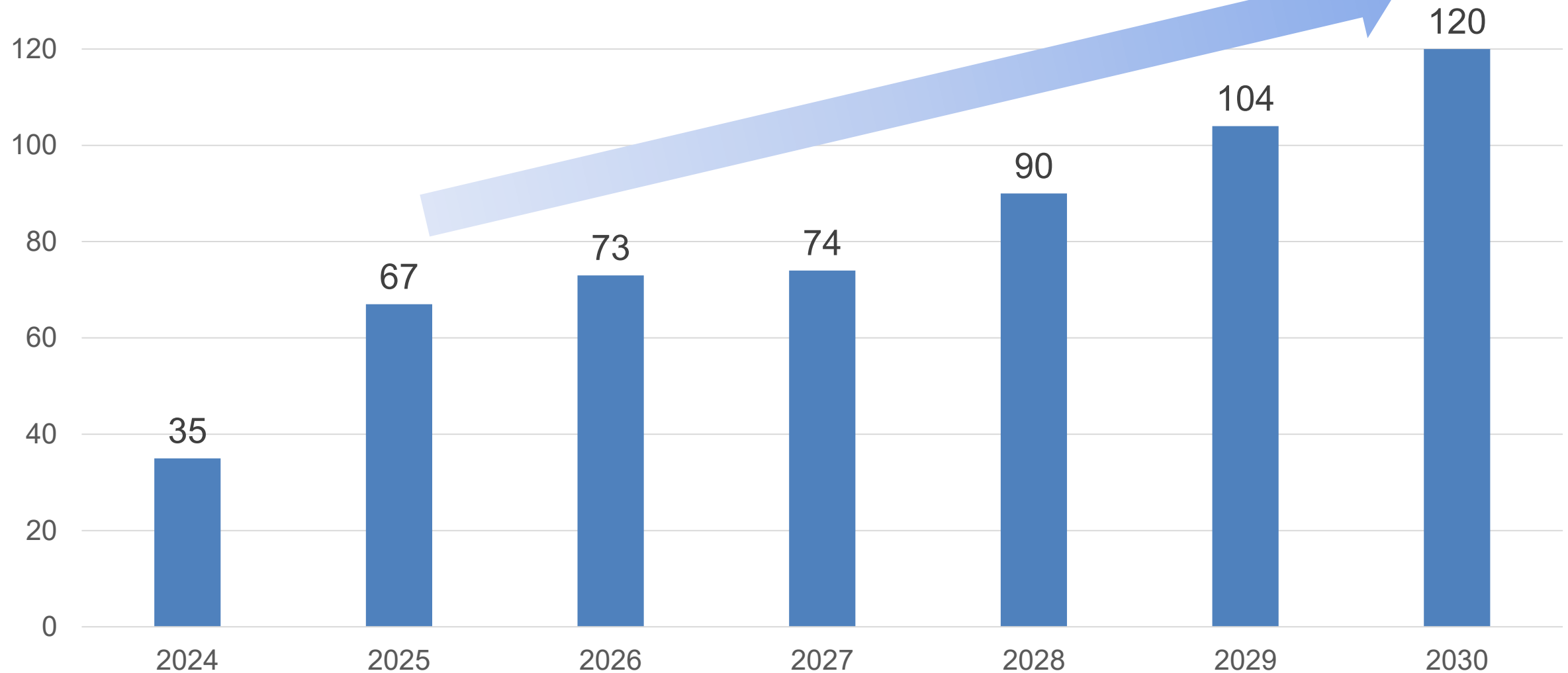
アジアにおける当社のPVC向けシェア(当社調べ)

成長戦略①海外展開の拡大（機械事業）



インドにおけるPVC向け遠心分離機プロジェクト予定台数(累計)

台数[台]



成長戦略②バイナリー発電装置の販売開始（機械事業：第二の柱）

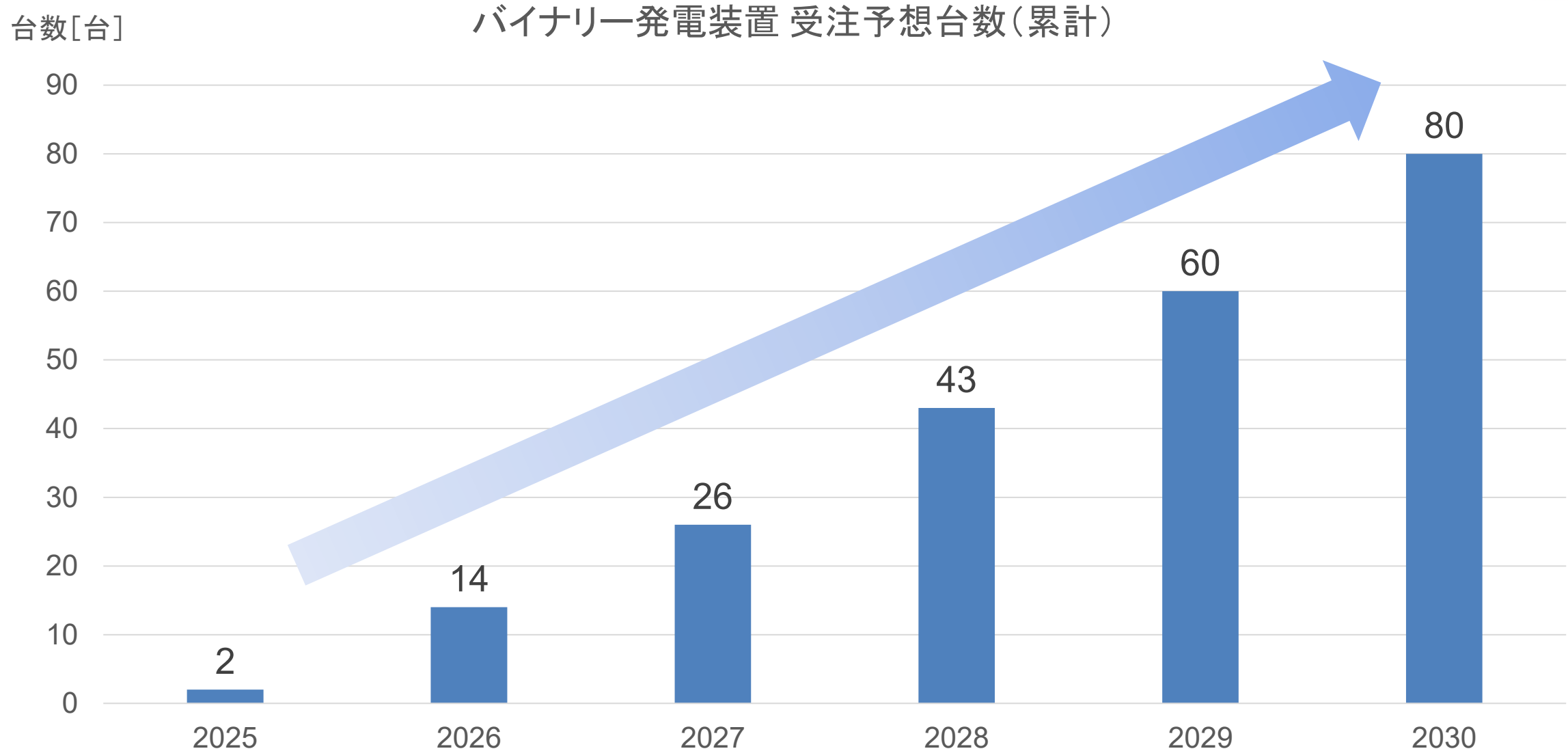


遠心分離機に次ぐ第二の柱としてバイナリー発電装置の販売を開始

- ・小規模未利用熱市場をターゲットとし小型機を市場投入
- ・現在、焼却炉廃熱を中心に、下水処理場焼却炉へ営業中



成長戦略②バイナリー発電装置の販売開始（機械事業：第二の柱）

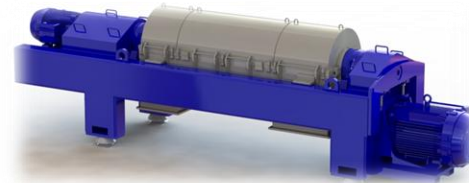


成長戦略③新規製商品の海外調達（機械事業：第三の柱）



優れた海外製商品を、当社が
保有する販売ネットワークに展開

遠心分離機
機械メーカー



バイナリー発電装置
機械メーカー
第二の柱

優れた海外製商品
の販売権を獲得

機械商社
第三の柱

成長戦略③新規製商品の海外調達（機械事業：第三の柱）



超低温ベルト乾燥機

WATROPUR
Cold temperature Sludge drying solutions



TOMOE Engineering Co., Ltd.

含水率80%→10%に低減できるため、
污泥処理で最も金銭的負担の大きい
污泥処分費を最大80%削減

焼却設備(110-700℃)不要
↓
低温(約40℃)で処理可能

ユーティリティは
電気と冷却水のみ使用

<ターゲット市場>

下水処理場・し尿処理場を中心に
約500カ所



- ・2025年1月から2月にかけて官公庁の現場実験を実施
- ・現在、導入に向けて商談中

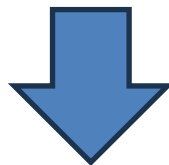
スイスのWATROPUR社製

水素濃度センサー

- ・ドイツのArchigas社と2025年4月にパートナーシップを締結し、日本市場において販売を開始
- ・展示会への出展を経て、現在多数の商談が進行中

<ターゲット市場>

1. 燃料電池・モビリティ
2. 水素ステーション・インフラ
3. 水素製造・供給
4. 貯蔵・輸送



効率的な水素活用、事故「ゼロ」達成の為、
センサーによる安全管理は必要不可欠

<特徴>

1. コンパクトで取り回しが容易
2. 業界最速の応答時間
3. 測定レンジが広範囲
4. 過酷な環境でも揺るがない堅牢性
5. 前処理不要（コスト、スペース削減）
6. 最大寿命10年

